

## 経済建設委員会記録

- 1 日 時 令和5年12月15日(金)  
午前 9時57分 開会  
午前10時33分 閉会
- 2 場 所 第3委員会室
- 3 出席委員 委員長 黒田真徳 副委員長 田窪秀道  
委員 加藤昌延 委員 片平恵美  
委員 越智克範 委員 篠原茂  
委員 近藤司
- 4 欠席委員 委員 渡辺高博
- 5 説明のため出席した者  
・市長 石川勝行  
・港務局事務局  
事務局長 近藤弘二 企画部技術監 篠原守昌  
港湾課長 山下武  
・経済部  
部長 宮崎司 総括次長(産業振興課長) 加地和弘  
農林水産課長 菅裕二 農林水産課技幹 大野文嘉  
観光物産課長 越智美保 産業振興課主幹 佐藤秀樹  
・企画部  
別子銅山文化遺産課長 石川徹  
・建設部  
部長 三谷公昭 総括次長(都市計画課長) 高橋宣行  
技術監 清水康治 道路課長 亀井英明  
道路課技幹 黒田雅人
- 6 委員外議員 伊藤 義男
- 7 議会事務局職員出席者  
議事課長 徳永 易丈 主事 林 玲奈

8 本日の会議に付した事件  
別紙付託案件表のとおり

9 会議の概要

○ 開 会 午前 9時57分

●黒田委員長：開会挨拶

○市長：挨拶

### (1) 付託案件審査

#### ◎港務局関係

◇議案第73号 令和5年度新居浜市一般会計補正予算（第4号）について

○山下港湾課長：説明

< 質 疑 >

●片平委員：光熱費の高騰ということだが、想定よりどのくらい増えたのか。

○山下港湾課長：令和3年度の光熱費と比較しており、令和3年度は約900万円であった。令和5年の4月から9月までの実績と10月からは見込み額となるが、約1,220万円程度となるため、300万円弱ほど高騰していることとなる。

\*後刻一括採決

休憩 午前10時01分 / 再開 午前10時03分
---------------------------

#### ◎経済部関係

◇議案第56号 新居浜市観光交流施設等の指定管理者の指定について

○越智観光物産課長：説明

< 質 疑 >

●越智委員：企画教育委員会からの報告書にある参考意見の中に、障害者が安全に移動できるような施設にして欲しいとあるが、例えばどういう検討をすることになるのか。

○石川別子銅山文化遺産課長：現在検討しているのが、マイントピア別子の駐車場から端出場水力発電所側へ向かって人道橋を設置することを検討している。それが実現できれば、高齢者の方や足の不自由な方にとっても、かなり見学がしやすくなると思っている。

< 討 論 > なし

< 採 決 > 全会一致 原案可決

◇議案第72号 新居浜市森林公園ゆらぎの森設置及び管理条例の一部を改正する条例の制定について

○越智観光物産課長：説明

< 質 疑 >

●近藤委員：キャンプ場の位置と電源はどのくらいとれるようにしているのか。

○越智観光物産課長：オーベルジュゆらぎの道を挟んだ南側にある多目的トイレの隣へ設置する。テントサイトを6サイト用意し、電源の口数も6個作るようにしている。

< 討 論 > なし

< 採 決 > 全会一致 原案可決

◇議案第73号 令和5年度新居浜市一般会計補正予算（第4号）について

○加地総括次長（産業振興課長）：説明

< 質 疑 > なし

\*後刻一括採決

休憩 午前10時15分／再開 午前10時17分

◎建設部関係

◇議案第73号 令和5年度新居浜市一般会計補正予算（第4号）について

○高橋総括次長（都市計画課長）：説明

< 質 疑 >

●近藤委員：道路整備事業について、限度額1,400万円ということだが、どのくらいの工事件数を考えているのか。

○亀井道路課長：道路工事については2件あり、大体700万円ずつの工事を予定している。

●近藤委員：債務負担行為をすることにより令和5年度中に入札して発注できるとのことだが、その場合、工事は4月から取り掛かれるのか。

○亀井道路課長：3月から取り掛かることも可能だが、大体4月以降になってくると思う。

< 討 論 >

●片平委員：一般質問でも発言したが、財政状況が厳しい時に企業立地促進補助金だけ手を付けずにそのまま7億円を支払うことは考え直すべきだと思うため反対する。

○近藤委員：財政状態は厳しいということだが、企業立地促進補助金の事業をすることで設備投資が盛んになり、法人市民税や償却資産にかかる固定資産税が歳入となり雇用も増え、将来的には十分取り戻せる事業と考えるため私は賛成する。

< 採 決 > 賛成多数 原案可決

## ◇陳情第7号 歩道の改善と自転車通行帯設置について

### < 意見・討論 >

●近藤委員：松神子落神線については、私の校区は神郷校区であり、落神橋から江ノ口交差点に向けて落神川に沿った道路と歩道であるが、道路と歩道は以前から住宅や施設などの進入口ということで、住宅や施設側の段差が高くなっており歩道の進入路を低くし進入する形になっている。最近も施設的なものが増え、歩道を下げることあり凹凸が激しく車道に向けて傾斜があるため、非常に歩きにくく三輪車や乳母車を押しにくいという地域からの要望は出ている。しかしながら、構造的に住宅の入り口が車道より高くなっており、説明資料にも書いているように20センチメートル高い歩道に合わせて道路部分をかさ上げするか、歩道を下げて車道に合わせて平坦にするかという2つの方法をあげられているが、歩道を下げるとなると住宅の入り口が20センチメートル高くなるため個人の敷地内で高低差を調整しなければならない。以前から改良するには非常に難しい道路としてこのまま残っているが、最近家も多く建ってきており多喜浜の工業団地への行き帰りの通勤でも混雑する道路である。歩道を下げた場合、歩道は通学路になっており交通安全の点からも非常に心配されるとのことで、校区の課題であり地域の方の意見も聞きながら将来的には可能であれば交通安全対策の補助メニューなどを適用して大規模工事を実施してほしい。車道のかさ上げをする場合の工事費用と歩道を下げる場合の工事費用について、分かるようであれば金額を教えてください。

○亀井道路課長：概算ではあるが、歩道を下げた場合は約7,000万円。車道を上げた場合は約1億5,000万円の事業費となる見込みである。

●近藤委員：1億5,000万円となると市の単独事業として実施することは難しいと思うが、車道の舗装の上にオーバーレイ工法でかさ上げをするのか、一度全てを掘り起こし20センチメートル以上かさ上げをするのか、どのような工事になるのか。

○亀井道路課長：歩道部分は、車道と歩道の境界ブロックや排水施設を改修し、今の舗装を剥がしてかさ上げし再度舗装するようになる。全面改修となるためかなりの金額がかかる。

●近藤委員：歩道を下げると個人の宅地内で調整することとなるが、住宅や店舗関係等と一つ一つ調整が必要となるのか。

○亀井道路課長：そうである。歩道を下げる場合は、民地側で20センチメートルの段差を解消しなければならないため一軒一軒同意が必要となる。

●近藤委員：歩道を下げた場合の交通安全対策について、どのようなことが考えられるのか。例えば、車道と歩道の境界が分からない状態であり車の交通量も多いため、歩道のかなり近くまで進入してくる可能性があるが、境界をつくるとなるとどのような方法があるのか。

○黒田道路課技幹：構造的には現在新設の歩道でも実施しているとおり、歩車道境界ブロックを設置することにより車道と歩道を分けるような分離措置はするようになると思う。これは7,000万円の中に含まれている。

●近藤委員：対象となる補助メニューはあるのか。

○亀井道路課長：国の補助メニューに、交通安全対策補助や防災安全交付金があり活用することは出来る。

●近藤委員：調査も含め今回は継続審査とし、地域の方々と話しながら前に向いて進めたいと思っている。

○亀井道路課長：ただ補助メニューはあるが、現在、上部東西線や宇高西筋線、橋りょうの耐震化や長寿命化など多くの事業を実施しているため、今回の対策については他の整備状況も勘案しながら事業の可能性について検討していきたいと思っている。

●近藤委員：そのような話のため今回は継続審査とし、実施出来る可能性の強いものになっていければと思っている。継続審査でお願いしたい。

< 採 決 > 全会一致 継続審査

○ 閉 会 午前10時33分 閉会

# 経済建設委員会付託案件表

令和5年12月15日

## ○港務局関係

議案第73号 令和5年度新居浜市一般会計補正予算（第4号）

第1表 歳入歳出予算補正中	ページ
歳出 第8款 土木費	5・24

## ○経済部関係

議案第56号 新居浜市観光交流施設等の指定管理者の指定について

議案第72号 新居浜市森林公園ゆらぎの森設置及び管理条例の一部を改正する条例の制定について

議案第73号 令和5年度新居浜市一般会計補正予算（第4号）

第1表 歳入歳出予算補正中	
歳出 第6款 農林水産業費	5・22
第7款 商工費	5・23
第3表 債務負担行為補正 追加	
新居浜市観光交流施設等管理委託料	7

## ○建設部関係

議案第73号 令和5年度新居浜市一般会計補正予算（第4号）

第3表 債務負担行為補正 追加	
新居浜公園等管理委託料	7
道路整備事業	7

陳情第7号 歩道の改善と自転車通行帯設置について